

第14回FAIパラグライディングアキュラシー世界選手権要綱（2026年9月4日現在 CIVL 未承認のため変更があるかも）

*日程：2027年2月13～21日

*場所：Pha Tac Suea(パータックスア、バンコクの北北東約600km)タイ。最寄りの国際空港 Udon Thani から126km（道のり）。

*参加人数：130名

国別枠：チームメーバーは5名（同一性は4人まで）。なお最初の選抜は予備エントリー締め切り後すぐに、各国から5名が選抜され、その後、国別ランキング（恐らく2026年11月1日時点）の上位から順次選手を追加で選抜する方式（したがって参加資格のある選手が130に満たない場合は日本から6名以上が選抜される（個人参加になります）可能性あり）。

*参加資格：NAC（日本ではJAA）の参加承諾を得ていること。JAAが発行した大会期間中有効なFAIスポーティングライセンスを取得していること。JHFPGパイロット証以上を取得していること（IPPIカードのパラプロ4以上を持っていること）。2026年11月1日以前の24か月間においてWPRSランキング700位内に入っていること。

*エントリー費：選手440ユーロ（約8万円）、チームリーダー280ユーロ（約5万円）。

*エントリー費に含まれるもの：ホテルからエリアまでの送迎。テイクオフへの上げ下げ。昼食パック+水。イベント・パーティへの参加。

*予備エントリー（大会公式ウェブ（<https://civlcomps.org/event/pga-worlds-2027>）から選手自身で行う。）締め切り2026年11月11日（水）

*第1回目選抜：11月12日（木）

*公式国別エントリーフォームの締め切り（JAAの承認を経てJHFから発送）：11月11日

*第1回目エントリー費の締め切り（JHFから振り込み）：11月24日

*第2回目選抜：11月26日（木）

*第2回目エントリー費の締め切り（JHFから振り込み）：12月8日

*使用装備：グライダーはEN認証を取得していること。ハーネスはLTF09あるいはEN1651：2018以降の認証を取得していること。ヘルメットはEN966 (HPG), EN1077-A and -B (Snow Sports), ASTM 2040 (Snow Sports) or Snell RS-98, 認証を取得していること。レスキュー。VHF2m無線機（安全周波数は144.6875MHz）。

*保険：第3者賠償、50,000米ドル（約800万円）以上。

本人疾病傷害（救援者費用含む）（ただし金額は提示されていない）。となっていますが、第3者賠償で1億円、疾病傷害で2000万円程度は掛けておいた方が良いです。

スケジュール：

2月12日（金）09：00～17：00書類審査・装備チェック

09：00～18：00非公式トレーニング

2月13日（土）09：00～12：00書類審査・装備チェック

09：00～15：00非公式トレーニング

16：30～18：30開会式・ウエルカムディナー

18：30～19：30チームリーダーブリーフィング

19：30～20：30セーフティブリーフィング（受講必須）

2月14日（日）08：00～HQからランディングへ移動

08：15～テイクオフへ移動

09：00～13：00公式トレーニング（1ラウンドのみ）

13：00～18：00競技ラウンド

2月15～20日（土）07：30～08：00チームリーダーブリーフィング（必要に応じて）

08：00～HQからランディングへ移動

08:15～テイクオフへ移動
09:00～18:00 競技ラウンド
2月21日(日) 07:30～08:00 チームリーダーブリーフィング(必要に応じて)
08:00～HQからランディングへ移動
08:15～テイクオフへ移動
09:00～14:00 競技ラウンド
16:00 閉会式

参加希望者は、10月25日(日)までにPG競技委員会 (pgc@jhf.hangpara.or.jp) へ連絡してください。その際必要な項目は、氏名(漢字)、氏名(アルファベット(パスポートに記載されているもの))、誕生日、連絡先携帯番号、メールアドレス、FAIスポートライセンス番号、CIVL番号、IPPIカードステージ(4あるいは5が必要)。なお選手選抜はアキュラシーリーグ規則「アキュラシー国際大会への日本チーム選手選考方法(2026年10月25日時点でのランキング)」により行われます。今年の日本選手権を含めて日本チーム(選手5名+チームリーダー)を決定します。それ以外の参加選手は個人での参加となります。また、日本チームに対してはJHFからの補助が支給される予定です。